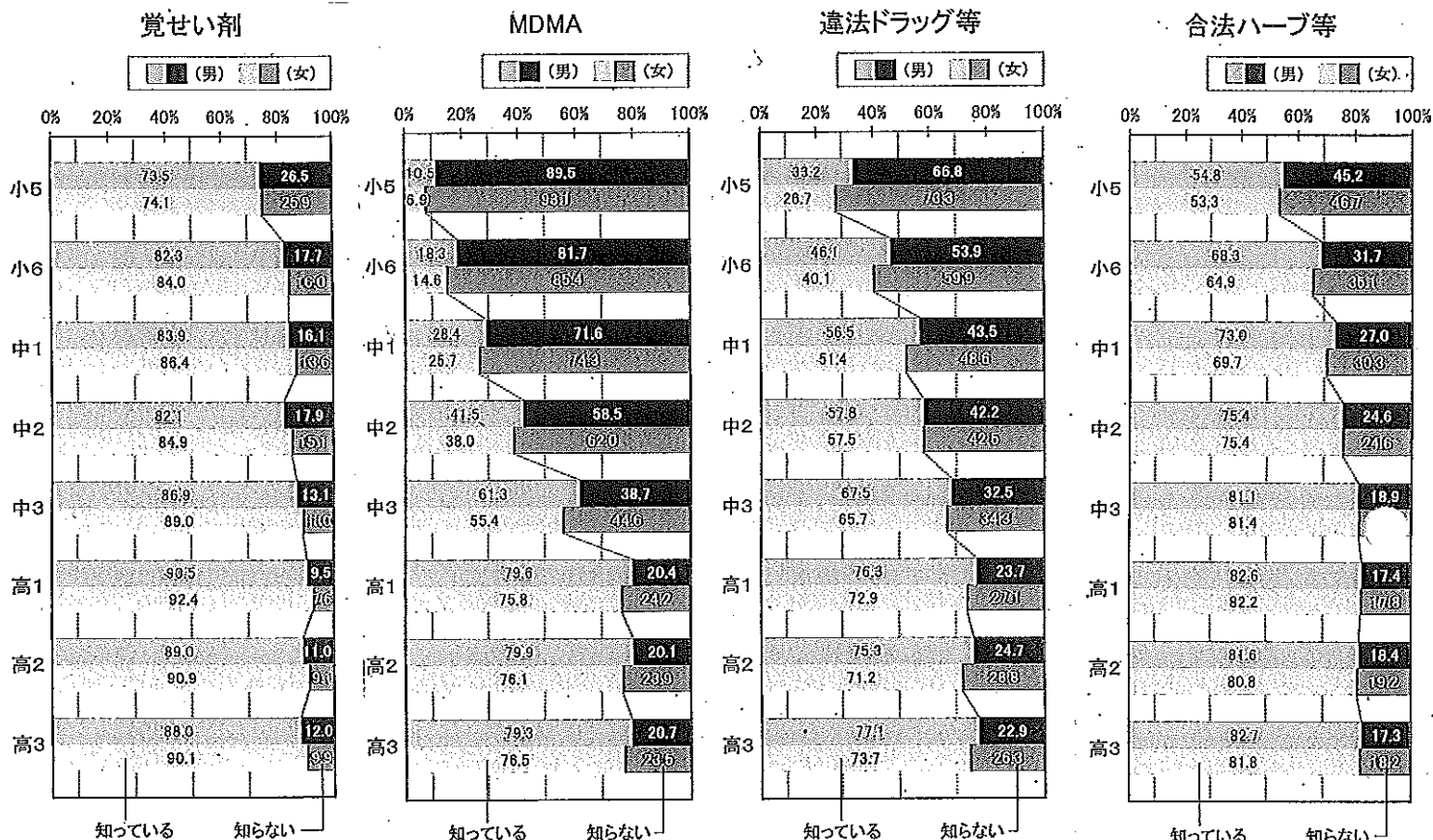


## 4 薬物についての質問

### (1) 知っている薬物の名前

- 例示されたいずれの薬物の名前についても「知っている」と回答した児童生徒の割合は、男女ともに学校種・学年が上がるにつれて高くなる傾向が認められた。
- 男女ともに高等学校1年生段階で概ね90%以上の生徒が名前を「知っている」と回答した薬物は、「覚せい剤」、「大麻」、「有機溶剤」、「麻薬」であった。次いで80%以上の生徒が「知っている」と回答した薬物は、「コカイン」、「違法ハーブ等」であった。他の薬物と比較して「LSD」を知っていると回答した児童生徒の割合が最も低く、高等学校3年生男子で40.1%、女子で29.1%であった。
- 「あへん類」、「LSD」については、いずれの学校種・学年においても、男子の方が女子よりも「知っている」と回答した児童生徒の割合が高かった。

図Ⅱ-4-(1) 薬物の名前を「知っている」と回答した児童生徒の割合



出典:文部科学省「平成24年度 薬物等に対する意識調査報告書」